

令和4年度第1回釜石市介護保険運営協議会 議事録

- 1 日 時 令和4年11月18日(金) 18:20~19:15
- 2 場 所 釜石市保健福祉センター9階 研修ホール
- 3 出席者等 出席委員9人
小泉嘉明委員(会長)、小笠原永治委員(副会長)、八重樫祐成委員、
千葉敬委員、平野泉委員、赤崎幸子委員、菊池利行委員、佐野和子
委員、佐々木てる子委員、
- 4 欠席委員 3人 久喜真委員、小澤新之助委員、藤原成子委員
- 5 事務局出席者 保健福祉部 小笠勝弘部長
高齢介護福祉課 三浦功喜課長、遠野志保課長補佐、山本眞由美課長補
佐、紺田和枝主査
- 6 傍聴者 0人
- 7 協議事項 (1)「令和3年度釜石市介護保険事業特別会計の決算状況について(報告)」
(2)「釜石市介護保険サービス等の状況について」
(3)介護予防・日常生活支援総合事業所の指定・廃止について
(4)その他
- 8 開催経過
 - ・委員の互選により小泉委員を会長に、小笠原委員を副会長に選任した。
 - ・釜石市介護保険条例施行規則第9条第2項の規定により、小泉会長が議長となり、議事を進行した。
- 9 開催結果 事務局案のとおり了承された。

主な発言は以下のとおり

(小泉議長)

それでは、議事に入りますが、本日の議事録の署名委員に八重樫委員と千葉委員を指名いたしますのでよろしくお願いいたします。

はじめに、議事の(1)「令和3年度釜石市介護保険事業特別会計の決算状況について」と(2)「釜石市介護保険サービス等の状況について」は、関連がありますので、一括して議題とします。

それでは事務局が説明します。

(事務局)

資料を説明。

(1)「令和3年度釜石市介護保険事業特別会計の決算状況について」

(2)「釜石市介護保険サービス等の状況について」

(小泉議長)

最近、独り暮らしの方が自宅で亡くなっていて、死亡発見が遅れるケースが多くなっています。

高齢化率は上昇をされていて、介護保険事業計画は、介護はみんなで支えるとしているが、みんなとは誰のことか。生産年齢人口は減少しており家族は共稼ぎが多い中、家族に介護といっても家族はみきれません。労働力はどうなる。となっていく大変な問題であります。日本の生産性も同時に考えるということは難しい話です。

それでは、ご質問、ご意見を受けます。

(八重樫委員)

資料No.1の4事業状況中、介護認定審査会は大槌町と共同設置で行っているが、この認定申請件数は釜石市だけの件数ですか。

(事務局)

そうです。

(小泉議長)

ほかに何かございませんか。

事務局案にご異議ありませんか。

無いようですので、原案のとおり了承します。

次に、議事(3)「介護予防・日常生活支援総合事業所の指定・廃止について」を事務局が説明します。

(事務局)

資料NO.3を説明

(3)「介護予防・日常生活支援総合事業所の指定・廃止について」

(小泉議長)

ご質問、ご意見を受けます。

(菊池委員)

「55 釜石指定訪問介護事業所の廃止について」ですが、令和4年4月1日から「フジクラ指定訪問介護事業所」が事業を引き継いだということですが、前事業所に雇われていた方々はどうなりましたか。

(事務局)

事業だけではなく、雇われている方々もそのまま雇用されていると聞いております。

(菊池委員)

わかりました。

(小泉議長)

ほかに何かございませんか。

事務局案にご異議ありませんか。

無いようですので、原案のとおり了承します。

次に、議事(4)「その他」を議題とします。

「その他」の事項として、ご質問、ご意見を受けます。

何かございませんか。

以上をもちまして、「釜石市介護運営協議会」の本日の議事はすべて終了しました。

それでは、進行を事務局に一旦、戻します。

以上